

スピリチュアル物語

166話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110

メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「バウンダリーが必要なものは：私達各々がワネスの一つのpieceとして個々に存在することで喜びと学びをこの次元で獲得し成長する為：」「OnenessとIndependent Individualityは矛盾はしていない：」「マジョリアルとウィザットがマグワートの言葉を反芻する。」「そうじゃ。ワシらはOnenessとしてSpirit次元では繋がっておるが、地球次元に人間として存在する為の肉体によって個々が隔てられIndependentな存在としてのIndividualityというものを持っている。そして、一人ひとりそれぞれ

れの人生があり、そこでの喜びや学びを通じたそれぞれの成長をSpirit次元では共有することで、人類全体がOnenessとして成長していけるんじゃ。勿論、他者との共鳴や同調、各々の喜びや学びを他者と人間レベルでシェアやヘルプし合うことはお互いの成長にとって必要ではあるが、同時に相手と自分を一つのpieceとして尊重し合う為にバウンダリーをキープしておくことも重要じゃ。その為に時には、自分とは相容れない気質の人も存在しているので、理解し合えない相手が居ても仕方がないと割り切り

全てを抱え込まずに切り離すことも必要で、切り離すとは、自分が理解出来ない相手を攻撃したり、自分が理解出来る様に変えようとするのではなく、お互いの気質の違いを認め、解り合えないということをリスペクトし合い、お互いをOnenessの一つの貴重なpieceとして認め合うことじゃ。様々な気質の融合こそが真のOnenessじゃからのっ」



★これまでのお話(1~165話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 7月29日号につづく